

釧路周辺の海獣類

釧路周辺の海には、多くの海獣類がいます。特に、クジラ、アザラシ、トド（学名：Eumetopias jubatus）といったものです。ゼニガタアザラシ（学名：Phoca vitulina）は、1年中北海道東部に生息し、天候と捕食者から守られた岩の多い海岸で繁殖します。ゴマフアザラシ（学名：Phoca largha）は、氷盤の上で繁殖し、オホーツク海からの流氷に乗って夏に北海道へやって来ます。

トドは、冬にオホーツク海から北海道に渡ってきます。トドは亜寒帯の海域に住み、砂浜と岩礁で繁殖し休息します。その食料は、スケトウダラ、サバ、ニシン、マダラなど、幅広い魚類です。一時期、トドは、密猟され、生息地が失われたことなどから、絶滅危惧種になりましたが、その数は近年増えてきています。